

一般質問

山崎
議員

AEDの設置場所について

質 学校や公共施設など、市内の人が集まる場所にはほとんどAEDが設置されている。しかし、星鹿公民館には設置されていない。星鹿公民館は多くの市民が利用しており、星鹿町で事故など起こった場合、緊急のドクターヘリの離着陸場所にもなっていることから、AEDの設置が必要と考えるが、市としてはどのように考えているのか伺いたい。

答 AEDの設置は、平成18年ごろから随時設置をしており、市内94施設のうち43施設が設置済みです。設置を始めた当初は、500人以上が集う場所、あるいはスポーツ施設から設置しております。市内の未設置施設は51施設あり、未設置施設については人命救助を第一に考え計画的な設置を行っております。

星鹿公民館についても前向きに検討し、優先的に設置するようにしてまいります。

こども議会について

質 こども議会とは、「小学校等の児童や中学校・高等学校等の生徒を

対象として行われる地方公共団体の模擬議会」であり、全国各地で開催された事例が数多くある。県内でも8月には五島市や平戸市で開催されており、大変よい取り組みだと思われる。松浦市の未来づくり、郷土愛の育成、また政治に興味を持ち関心が沸くのではないか。是非とも松浦市でも開催して頂きたいが、考えを伺いたい。

答 子ども議会開催の意義は、未来を担う子ども達の議会や政治への興味・関心を高めることや、行政や地方自治についての理解を深めることになると考えます。また、松浦市のこと、まちづくりのことを真剣に考えてもらうことで郷土愛を育てることにもなります。しかし、開催には学校間の連絡調整や準備期間を要し、学校の教育課程の編成と絡んだ実施時期の問題や課題もあることから、今後、主催者及び開催年度等を含めて、実施できるか十分に検討していきたいと考えております。

その他市民へのイノシシ対策についてと御厨港の埋め立てについて質問しました。

一般質問

吉富
議員

松浦市定住促進の現況と課題について

質 いろんな自治体が、工夫を凝らして定住促進の取り組みを行っている。小さな村でも若者定住促進住宅をつくったり、空き家のリフォーム代を出してあげて定住を促進する施策などもあるようです。やはり人がいなければ、自治体というものは成り立たないというわけです。本市においてもこの件については取り組みんでおりますが、現在の取り組み状況とその成果をお聞きます。また、今後の施策について伺います。

答 定住促進は、地域の活性化を図るうえで重要な施策であると考えます。定住促進基本計画を定め、次の施策を展開しております。住環境分野では中学卒業前の児童世帯と転入者世帯を対象に定住促進住宅の家賃の減額助成を、教育分野では2人以上の小中学校在籍児童生徒を持つ保護者に対して2人以上の学校給食費の二分の一助成を行っています。補助制度としては、市内に住宅を取得される際の奨励金交付や市外からの転入の際の賃貸住宅入居費補助制

度がありますし、ふるさと就職奨励金制度や婚活支援にも取り組んでおります。

これらの施策の実施によって一定の人口減少に歯止め効果があったと判断しています。現在は、来年度実施に向けての制度設計に取り組んでいるところです。

市内小・中学校の環境整備と対策計画について

質 市内の小中学校の環境整備の対策計画は、現在どのように遂行されているのか伺います。また、ボランティア作業の際に事故があった場合の保障はどうなっていますか。

答 各学校から要望があった事案については、逐次、緊急性のあるものから予算化をして、事業を実施しております。学校の事業や校内のボランティア作業時の事故により被害を被った場合は、学校災害賠償保障保険に加入しておりますので、その保険が適用されることとなります。